

# APPEAL

発行者  
JR 東海労関西地本  
大阪台車検査車両所分会  
2012年12月7日  
NO. 12

## ヒューマンエラーの原因は 作業に余裕がないからだ！！

12月3日の総点呼で西村所長は「なぜヒューマンエラーが起こるのか？  
について、若手社員にディスカッションしてもらった…焦って作業する  
ところに異常を見つける「感度」は働きません」と言っています。

一見、もっともらしいことを言っているように思う人もいるかもしれませんが、体制変更以降、みなさん実感としてどうですか？

いくら人がついたといっても、それ以上に作業量が増えているのが現実ではありませんか？！

体制変更前より労働密度は濃くなっているばかりか、チェックリストの追加、対面チェックの追加により作業時分に余裕がありません。

そもそも、労働密度が濃くなった仕事を、朝から夕方まで、休むことなく働かなければならない職場になってしまったからこそ、ちょっとした異常も見つけにくくなっているのではないです。

このような職場の現実を無視して、ヒューマンエラーが起これば、すべて社員の責任とする、西村所長の発言はおかしいとしか言えません！！

みなさんはどう思いますか？！

みなさんはどう思いますか？！